

三次地区医師会開業医の先生をご紹介します。

No.31

## 三浦クリニック

### 特徴

当院は、吉舎町のほぼ中心部・美術館あーとあい・きさ近くに位置する内科診療所です。代々この地で医業を営んでおり、平成7年に医家8代目として父から診療所を引き継ぎました。日頃から、患者さんとそのご家族に寄り添えるかかりつけ医を目指し、在宅医療にも力を入れています。

### 医療センターへひと言

検査や入院など、医療センターの皆さまにはいつも迅速に対応いただき、ありがとうございます。

パーキンソン病だった父が、医療センターで長期にわたり大変お世話になった経緯もあり、思い入れはとても深いです。

これからも我々開業医の後方支援病院として、地域の人々から信頼され愛される病院であり続けてください。



先生とスタッフの皆さん

### 取材後記

午前中の診察終了後、スタッフの皆様でクリニックの中と外のお掃除をされており、とても綺麗でした。

受付にはAI問診が導入されており、先生・スタッフの方に説明して頂き大変勉強になりました。

お忙しい中ありがとうございます。



### 診療受付時間

月・火・木・金/ 8:30~12:15  
14:30~18:15  
水・土/ 8:30~11:45

### 休診日

水・土午後・日・祝日

### 診療科目

内科・胃腸科



広島県三次市吉舎町吉舎770  
Tel:0824-43-2020



### 理念

全人的医療を目指します。  
地域密着型の医師会立病院としてかかりつけ医と連携し、患者様に満足の頂ける医療・ケアを行います。

## 訪問看護ステーションスクラムのサテライト開設



訪問看護ステーションスクラムのサテライトは、同法人事業所であるスクラムと医療センター看護師の交流、訪問看護と病院看護の相互理解を深め連携強化を図ることにより、医師会事業所として在宅療養と入院療養のより良い支援に繋げることを目的としています。



本年5月よりスクラムと医療センターのワーキンググループで検討を重ね、医師会2階に事務所を構え9月1日より稼働をしています。

スクラムは、医療センターの入退院の流れや退院調整について理解し、入院の相談や退院後の訪問の受け入れ等入院療養支援につなげること。

医療センターは、訪問看護について理解を深めるとともに、スクラム利用者のレスパイト入院の受け入れ等を円滑に行うなど在宅療養支援に繋げることができるよう取り組んでいます。

毎月1回、地域医療連携・患者支援室の運営会議とスクラムサテライトの連携会議を合同で行っています。

現在2か月経過していますが、日々の患者情報がタイムリーに情報交換できる、退院前地域カンファレンスへの参加など、在宅へ向けての連携がとりやすいとスクラムと医療センター職員の双方から好評を得ています。

引き続き患者様のより良い支援に繋げられるよう連携を深めていきたいと思っております。

看護部長 小林 真理子



## 新型コロナウイルス感染症に関する面会制限について

現在「院内ステージ3」、面会を原則**全面禁止**しております。  
※状態悪化・終末期、医師が面会を許可した場合、病院から依頼した場合は人数を制限した上で個別に対応します。  
※タブレットでの面会も水・木曜日に実施しています(要予約)。  
※荷物の受渡しは、1階ロビーで**13時半~17時(月~金)**となっております。  
※タブレット面会は祝祭日を除く。荷物の受渡しも原則祝祭日以外でお願いしていますが、難しい場合はお知らせ下さい。  
ご不便をおかけしますが、患者様への感染防止のためご協力をお願い致します。

## 三次地区医療センター

〒728-0013

広島県三次市十日市東三丁目16番1号

TEL.0824-62-1103

FAX.0824-62-7341

E-mail:info@miyoshi.hiroshima.med.or.jp

ホームページ:http://www.miyoshi.hiroshima.med.or.jp/



